

「知の市場」狭山を学ぶ 狭山市の取り組みのご紹介

知の市場 第3回年次大会 資料

日 時：平成24年1月30日（月）

場 所：お茶の水大学

作成者：狭山CCI・産労センター 栗原

狭山市産業労働センターのご紹介:2010.3.25竣工

西武新宿線・狭山市駅西口 徒歩2分



産業労働センターのミッション

狭山市の企業群

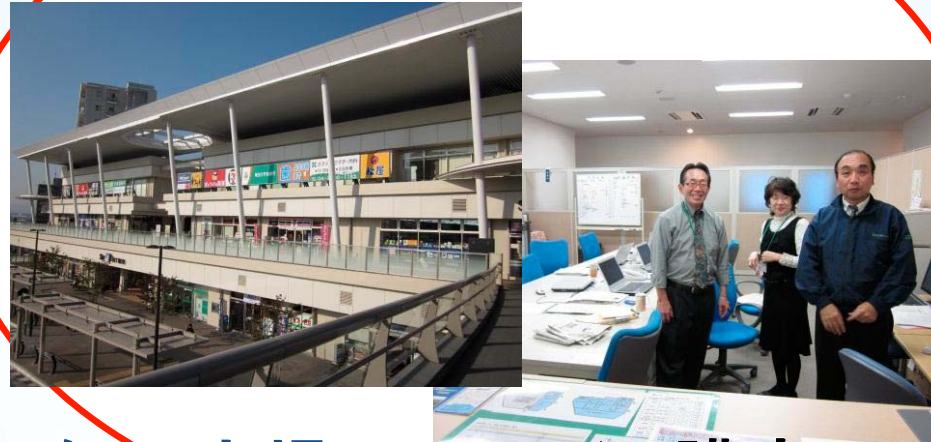
目的:教育立市の創造と地域のファンクラブづくり

協力・支援

狭山市産業労働センター

行政・大学・
支援機関等

協力・支援



知の市場・ワンコイン講座・
他・各種事業・展示会等

協力・支援

文化団体や市民

事業支援・地域等への理解
情報・知識の提供

狭山ケーブルTVによる情報の発信

一般市民・企業人等・学びたい人

狭山市・狭山CCIが「知の市場」を着手した経緯

2010夏

- ・ 綜研化学(株)様から「知の市場」の紹介
- ・ 内部・行政と検討・着手

秋

- ・ 協力企業訪問・協力依頼

冬

- ・ シラバスの完成（一応）
- ・ 知の市場事務局との調整

**「知の市場」
の開催決定**

☆ コンセプト

- ・ 地域企業を
市民等に紹介
- ・ 市民を企業の
ファンクラブ
に

☆ 背景

- ・ 市の税収は産業からが大半
（なのに市民が地域企業を知らない）
- ・ 企業も外部の人に見せたがらない

2011春

- 狭山を学ぶ産業編・4.13スタート（計画）
- **しかし！3.11東日本大震災**

春～夏

- 電力不足・会場閉鎖
- 震災対応の業務にシフト

夏～秋

- 秋開催に向けて日程再調整
- 企業編（YS611a（当初））2011年10月19日スタート
- キャリア教育編（YS611b（当初））の開催

秋～冬

- コンセプトの再検討～新カテゴリ・番号整理
- 講座の拡充の検討～5コースに増設

2011年度「知の市場」狭山を学ぶ 2コース報告



狭山を学ぶ・産業編：YB611a（旧：YS611a）
東日本大震災のため時期をずらすも10月19日開始～2月22日まで・講師企業11社・大学関係者3名・他で、15回実施中・現在11回開催・延べ150名出席



狭山を学ぶ・キャリア教育編：YB614（旧：YS611b）
夏に市内各中学校に募集掲示～9月10日第1回授業～11月12日第7回授業：応募21名・参加18名・延べ122名：協力企業：(株)VEX・(株)七星科学研究所・(有)久保井塗装工業所・(株)アクセプト・(株)ユース・明治大学他 <コンセプト>中学生の経済実践体験事業～4チームで販売：売上約15万円・利益34千円＝約1万円を岩手県山田町へ震災見舞い（税金の代わり）

2011年度反省点～もう少し体系的に＋継続実施可能な内容に



狭山は2工業団地＋分野やカテゴリーを明確に

☆ 6=地域：YB=狭山

611=企業編（旧：産業編）～地域企業の活動・理念を紹介

612=ものづくり編～1社が製品のできるまで・ブランド等を紹介

613=技術編～技術というカテゴリーを特化して紹介

614=キャリア教育編～キャリア教育を実践



2012年度のシラバス（予定）

YB611b=企業編・狭山工業団地エリア編

YB611c=企業編・川越狭山工業団地エリア編

YB612a=ものづくり編・アダムジャパン

～ビリヤードキュースティックの製造とビリヤードの魅力を紹介・実践

YB612b=ものづくり編・ホンダ関連企業

～車ができるまでの技術、経営を紹介

YB614 =キャリア教育編・ビズ・キッズユース

YB531 =国際石油論～エネルギーを通じサウジとの戦略的互恵関係を考える

以上のような活動を通じ、狭山市の産業の活性化と地域産業界と市民の交流や、相互理解の活発化、人財や情報の有機的繋がりができればいいな、と考えております。



さらに、活性化の中から新たなビジネスプランや、新規事業者の誕生を望んでいます。

ご清聴ありがとうございました